

~~~~ 仏向の水辺から今井の里へ ~~~~

日時:2018年1月24日(水) 天候:晴れのち曇り 11000歩 約7Km

集合:相鉄線和田町駅 13時

コース:和田町駅→正福院→せせらぎの道→矢シ塚公園北→仏向行坐谷公園→たちばなの丘→仏向町小川アメニティ→今井の丘公園→子神社→金剛寺→今井城址→金剛寺バス停(解散)⇒保土ヶ谷駅

参加者:平嶋(L) 畠(SL) 鈴木淳 吉越 平石 熊坂 仲 大平 青松秀 熊島 平野 小林 小島 市村 志村 武倉 仁井 岩元 古賀 計19名

~~~~~

今季最大の寒気団が日本列島を覆う中、相鉄線和田町駅には“寒さ知らず”の19名が集結！朝夕は厳しい寒さも日中の陽射しは結構強く、風裏などではネコ並みに日向ぼっこが出来そうです。今日はゆったりコース、13時には全員集合、駅を出て和田町商店街を少し歩いた場所の空きスペースでストレッチとコース説明。そこから正福院の階段で足慣らし！本殿前の二本の大木越に見る下界は、先日の大雪の影響があちこちに見受けられ、住宅街の白いアクセントになっていましたが、路地にはかなりの残雪があり滑りやすく、終始足元要注意のウォークでした。ふれあいせせらぎの道に入ると、小道沿いは凍っていて鏡のよう。その先の矢シ塚公園は、新雪が降り積もったままの状態、園内の「谷のゾーン」で積雪の中での集合写真を撮り、行坐谷公園を通り仏向倉沢北公園でトイレ休憩後たちばなの丘へ。ここはかつて旧日本カーリット(株)保土ヶ谷工場の跡地で「カーリット爆薬」を製造していた場所で、現在は4箇所の土塁が保存されています。ここで小休止後は仏向町小川アメニティに入りますが、ここも積雪があり通れるかどうか確認し、軽トラの轍を頼りに何とか踏破！谷沿いの小川にはホタルが生息、地元の有志が環境保全をしているそうです。今井の丘公園から子神社に寄り金剛寺に入ると、境内では満開の紅梅とロウバイが我々を迎えてくれました！梅をバックに集合写真を撮り、今井城址への急階段を上ったものの殆ど遺構はなく、背後の竹藪に横堀や郭らしき地形が見られる程度。中には登坂路際でフキノトウを見つけ喜ぶ人もいて、城跡にはあまり興味はないようでした！ここから通りに出て金剛寺バス停から保土ヶ谷駅に向かいました。

<フォトレポート 小島>



金剛寺で満開の紅梅をバックに。この時間になると外気温も2℃くらいで笑顔も心なしか硬いようです！



13時集合なのでのんびりムードの和田町駅改札前。



駅を出て和田町商店街に行く。脇にはまだ残雪が。



不思議な空きスペースで平野さんのストレッチ。



平嶋しからコース説明。(グラサン2人は怖〜い?)



正福院。鳥居代わりの2本の大木。



下界はまだ雪が残っています。



山門の彫刻。はて何だか?



道路はご覧のような状態。冷風が肌を刺します。



杉山社への上り。この階段も要注意箇所!



結構立派な社殿がありました。



ふれあいせせらぎの道。ここも一面雪だらけ。



散策路もこのように凍りついています。早朝だったとても歩けたものではないでしょうね。





仏向矢シ塚公園谷ゾーンで。足跡もない残雪の中、靴まで埋まっの集合写真です！



すでに陽も傾いて影が長くなってきました。



行坐谷公園を抜け仏向倉沢北公園でトイレ休憩。



ちょっとした上り坂。ここも要注意！



竹林の中の道も足元は雪だらけ。



たちばなの丘公園に入りました。



林の中の散策路も綺麗な雪景色で画になります。



園内にはこのようなトンネル遺構が4基残っていますが、ここはかつての「カーリット爆薬」の製造工場跡です。



.....  
※カーリット爆薬：日本カーリット(株)の創業者の浅野総一郎が、火薬類の国内自給を目指し、1916年にスウェーデンから技術を導入し製造した爆薬で、過塩素酸アンモニウムを酸化剤とした化学的に安定で自然分解しない特徴がある。1919年に保土ヶ谷工場を建設し、カーリットの製造を開始、1920年に日本カーリットを設立した。現在は爆薬・信号用火工品・電子材料・砥材・化学装置等の事業に関する製品の開発、製造、流通、廃棄まで行っている。1995年に保土ヶ谷工場を閉鎖、群馬県渋川市に赤城工場を建設し、火薬類の製造を行っている。なお1955年には、保土ヶ谷工場で火薬の爆発事故があり3名が亡くなったが、懸命の消火作業で付近への延焼を防ぐことが出来た。(Web サイトより抜粋)



この公園には貴重な歴史が残されていました。



トイレ休憩と日向ぼっこ中(?) いや冷える!



手作り感のある小川アメニティ案内板。



いきなり泥濘に足をとられ靴もドロドロ！



車の轍を頼りに慎重に・・・凍っていて滑る～～！



小さな流れに沿った小道ですがこの残雪では・・・



やっと出口が見えてきました。



住宅街に出ましたがさすが住民の姿はなし。



今井の丘公園に到着しました。



ここでトイレ休憩です。



住宅街のこんな坂も気を許すと滑ります！



子神社は通過するだけで。向こう側は急階段。



目立たない小さな神社ですが社殿は立派。



金剛寺に到着。裏山は今井城址に連なります。





“梅娘”登場！（因みに旧姓は梅村とのこと、ぴったし！）



最後の今井城址はこの坂の上、分かりづらい場所に。



今日は銀杏ではなくフキノトウ狩りですか。誰？



城跡にはこの石碑があるだけで中には入れず。



ここは私有地で奥にはロープがありました。



上から見るとかなりの急階段でした！



※今日は足元が悪かった中、滑って転ぶ人もおらず“シャッターチャンス”にめぐり合えませんでした…それで良かった！

八甲田山「雪中行軍」には到底比べようもありませんが、KWC に入会して初めての残雪ウォークで、気を使った割には貴重な体験となり楽しい一日でした。最後は金剛寺バス停で解散し、バスで保土ヶ谷駅に向かいました。アフターは駅バス停上の地元では知られた中華料理店で、久しぶりの“豪華アフター”となりましたが、平嶋はじめ参加された皆さんお疲れ様でした！

←金剛寺バス停で。